

としょかんの広場

『習志野市史』を読む

その2

祖先の遺した史料や文化財は、過去の事実を伝える貴重な証拠物件ですが、時代が進むにつれて、散逸・消失も進んでしまいます。このことをすこしでもくい止め、保存し、後世に伝えることが重要になります。

『習志野市史 史料編(Ⅰ)～(Ⅲ)』は市史編さんにおける史料の収集と調査の成果の一つとして編さんされました。



「史料編」を読みましょう！

『史料編(Ⅰ)』(昭和 61(1986)年刊)には、藤崎・大久保・実籾地区の旧村別の史料が集められています。またこの地区の特色となる小金牧・鹿狩り・東金御成街道関係の史料を収録しています。

『史料編(Ⅱ)』(平成5(1993)年刊)では、実籾・藤崎・屋敷地区の旧村の他に、谷津・久々田・鷺沼地区の海沿いの旧村別の史料と、江戸湾の漁業と海防、市域の宗教と文化の史料が収められています。

『史料編(Ⅲ)』(平成6(1994)年刊)は『史料編(Ⅰ)』と『史料編(Ⅱ)』が近世の史料中心であったのに対し、明治維新以降の史料を収録しています。

当時の生活の一部が直接書かれている史料を読むと、新たな発見に出会えます。そして通史と史料を照らし合わせることにより、歴史がより立体的に見えてきます。

例えば、今も谷津バラ園にその名残をとどめているかつての谷津遊園の賑わいについて、『通史編』(868頁)では、「谷津遊園は、潮干狩りや海水浴が楽しめる遊園地として人気を集め、近隣や東京から多くの人々が来園するようになった」と記載されていますが、『史料編』には「残暑を避ける都人士に素敵な評判の谷津海岸遊園地、園内の設備は理想的」(Ⅲ巻633頁)との大正14年の新聞記事が収められており、その時代の人びとの感じ方にも想いをめぐらせることができます。



小金原のしし狩り資料 村小旗
(千葉県指定有形文化財)

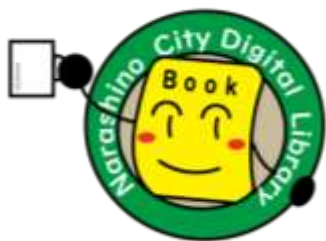
マ+知識

史料？資料？



「史料」と「資料」、読みは同じ「しりょう」ですが、どう違うのでしょうか。

物事を分析・調査・研究するとき基礎となる文献やデータが「資料」です。このうち、歴史研究に用いられる文献や遺跡からの出土品といった「歴史資料」のことを「史料」といいます。



図書館ホームページにあるバナーからアクセスしてください。

5月18日(水)から習志野市電子図書館がオープンしました。

パソコンやスマートフォン、タブレットなど、インターネットを通じて電子図書館にログインすることで、いつでも、どこでも電子書籍の貸出・返却・閲覧ができます。

【利用について】

- ・対象：習志野市に在住・在勤・在学の習志野市立図書館の図書館カードをお持ちの方。
- ・貸出は2点まで、2週間。予約も2点まで可能。
- ・習志野市立図書館のカードをすでにお持ちの方は、図書館カードの番号と生年月日の和暦 2 桁+月 2 桁+日 2 桁の 6 桁のパスワードでログインが可能です。(パスワードは初回ログイン時に変更をお願いします)



中央図書館子ども読書の日記念事業

「おはなしはたのしい!2022春」

4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、今年も4月23日(土)に習志野文庫連絡会によるおはなし会が行われました。お話の語り、紙芝居のほか、子どもたちの背丈ほどもある大型絵本に身をのりだして聴き入ったり、かえるが忍者のように動き回る様を紹介した写真絵本では、夢中になってかえるを探したりしていました。

中央図書館児童向け講座

「ぬいぐるみのおとまり会」

子ども講座「ぬいぐるみのおとまり会」を、5月1日(日)と6月5日(日)に開催しました。子どもたちとおはなし会に参加し、その後ぬいぐるみだけが図書館にお泊りしました。ぬいぐるみのお迎えの際には、記念にお泊りの様子をまとめたアルバムをお渡ししました。



中央図書館カレンダー(色の付いた日が休館日です)

令和4年(2022年)7月							令和4年(2022年)8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			
31													

○の付いた日：全館休館日

△の付いた日：東習志野・新習志野・谷津は図書整理日のため休館
中央図書館は開館

祝日開館日：7月18日(7月19日は振替休館日です)
8月11日

★編集後記★

習志野市電子図書館では著作権の保護期間が過ぎた近現代の作品も多く読むことができます。漱石や鴎外だけでなく、岡本綺堂、久生十蘭、太宰治、坂口安吾、菊池寛、宮沢賢治、泉鏡花などの作家の作品も閲覧できます。文字の拡大も自由自在。これらの作品には読み上げ機能もついています。ぜひご活用ください。



中央図書館報 としょかんの広場
第13号(通巻97号)

発行日：令和4年7月1日
編集・発行：習志野市立中央図書館
電話：047-475-3213
<https://www.narashino-lib.jp>